

輝く笑顔だより

R7. 7. 1 文責 副校長 横田 和重

命を大切に、思いやりのある北諫早っ子
きたいに心えます
いつも笑顔で挨拶します
さいごまで あきらめません
はやね 早起き朝ごはんて生活します
やくそくを守ります
いのちを大切にします。
【北諫早小学校 こころの教育推進会議】

1学期もまとめの時期になりました～「自分の成長を見つめよう」～

早いもので7月を迎えました。7月18日（金）には1学期の終業式を迎えます。終業式までの期間、各学級では、学習のまとめを行ったり、年度当初に設定した学級の目標や個人の目標などを振り返ったりします。自分を見つめ直すことは、自分の成長に気付くとともに、さらなる高みを目指すきっかけにもなります。まずは、1学期「できるようになったこと」を見つめて、自尊感情を高めるとともに、自己有用感も高めて夏休みを迎えられるようにしてほしいと思います。

1学期を振り返り、
できるようになった自分を
見つけよう。



クスノキ・ナラの木の手入れ～見晴らしがよくなりました～

運動場の東側に大きな「クスノキ」と「ナラの木」があります。樹齢百年以上は過ぎていていると思われる大木で、心地よい木陰をもたらしてくれていました。しかし、枝葉が伸びすぎて、東側の方から登下校する子どもたちの安全面の問題と近隣の住宅に落ち葉や枝等が落ち、ご迷惑をおかけしている状況がありました。

そこで、教育委員会と相談し、大木の剪定を25日（木）から26日（金）にかけて行っていました。下の写真は、剪定開始後から剪定終了までの写真です。運動場から東側の見通しがよくなり、今まで見えなかった景色がよく見えるようになりました。



いよいよ剪定が始まります。
どのように枝を落とすのでしょうか。



作業員の方が、コンテナに
乗って切っています。



きれいに枝葉が落ちました。今まで見えなかった景色が見えるようになりました。

平年より早い梅雨明け～今からは熱中症に要注意～

今年の梅雨入りは九州北部で6月8日（日）発表されました。先日、6月27日（金）には早くも梅雨明けが発表されたところです。また、今年の梅雨明けは平年よりも22日早いということです。ちなみに、統計が始まった1951年以来、これまで梅雨明けが最も早かったのは、九州北部で7月1日ごろ（1994年）で、今年の発表は過去最早ということになります。

梅雨が明ければ、一気に気温も上昇し、蒸し暑い日々になります。早くも35度以上の気温の猛暑日も予想されています。

これからは熱中症の対策が必要です。登下校時の帽子の着用、水分補給のための水筒、汗を拭くためのタオルなど、登校前にご家庭でも必ず確認をお願いいたします。

また、体力も落ちやすくなりますので、適度な運動とバランスのよい食事をご家庭で意識されてください。



日傘の使用は保護者の方のご判断をお願いします。

室内の熱中症にも気をつけましょう。



こまめな水分補給を！